

つながる瀬戸内
くらしと旅の
融合の
待合所

今年で11回目を迎える

「ひろしま建築学生チャレンジコンペ」は、
全国の建築を学ぶみなさんを対象とした、
公共建築物の設計コンペティションです。

大崎上島町は、温暖な瀬戸内海のほぼ中央に位置している離島の町です。

みかん畑やレモン畑が多く、かつては風待ち・潮待ちをする船が多かったことから造船業なども盛んです。

大西港は、その大崎上島町と東広島市をつなぐ、重要な港です。

この港は、通学や通勤、島民の通院、生活に必要な物資の輸送などに利用されることが多く、

日常生活の“くらし”の中で港を利用される方にとって、より快適で利用しやすい待合所が求められています。

また、“旅”で初めて港を訪れた方をもてなすような待合所とすることも求められます。

それぞれの目的の方たちが集まり、同じ場所で同じ時間を共有する空間が今回の題材です。

瀬戸内の潮や風の流れが伝わってきた文化や風土の面影があちこちで感じられる、

そんな島の玄関口にふさわしい待合所を提案してください。

ひろしま建築学生
チャレンジコンペ2024

対象建築物 大西旅客待合所(大崎上島町)

募集対象 建築を学ぶ学生

※全国の大学、大学院、高等専門学校等の建築関連学科に在籍する学生

賞および賞金等 賞金総額 90万円

最優秀賞・・・1点(賞状・賞金等) 優秀賞・・・2点(賞状・賞金等)
入選・・・2点(賞状・賞金等) 特別賞・・・数点(賞状)

スケジュール

7月 8月 9月 10月 11月

キックオフイベント

7月6日(土)

応募登録申込期間

7月6日(土)～9月5日(木)

作品提出期間

9月6日(金)～13日(金)

一次審査結果発表

10月上旬

最終審査(公開)及び審査結果公表

11月16日(土)



大崎上島町



審査委員長

原田 真宏 ハラダ マサヒロ

建築家、
MOUNT FUJI
ARCHITECTS STUDIO
共同主宰
芝浦工業大学
建築学部建築学科教授

【主な受賞・作品】

2018年 JIA日本建築大賞 「道の駅 ましこ」
2023年 JIA優秀建築賞 「Entō」

【経歴】

1973年 静岡県生まれ
1997年 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了
1997～2000年 隈研吾建築都市設計事務所
2001～2002年 文化庁芸術家海外派遣研修員制度を受け、
ホセ・アントニオ&エリアス・ストレスアーキテツ
(バルセロナに所属)
2003年 磯崎新アトリエ
2004年 原田 麻魚と共に MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 設立
2008年 芝浦工業大学 建築学部建築学科 准教授
2016年 芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授

審査委員 キノシタ ヒロシ

建築家、キノシタヒロシ建築設計事務所主宰
広島工業大学非常勤講師

【主な受賞・作品】

2022年 Nominee for the ArchDaily 2022
Building of the Year Awards
「小さな図書館のある家」
2023年 JIA中国建築大賞2023
大賞受賞 「屋内庭のある家」

【経歴】

1976年 鳥取県生まれ
2003年 東京理科大学大学院修士課程修了
(小嶋一浩研究室)
2003年 中央アーキ共同主宰
2018年 キノシタヒロシ建築設計事務所設立
2023年～ 広島工業大学非常勤講師

審査委員 奥本 卓也 オクモト タクヤ

建築家、株式会社奥本卓也建築設計事務所代表取締役
広島女学院大学非常勤講師

【主な受賞・作品】

2019年
CLTアイデアコンテスト2019特別賞
日本CLT協会賞
2023年
『フェーズフリーアワード2023』
アイデア部門・入選
東白島マンションリノベーション(2022年、広島県)

【経歴】

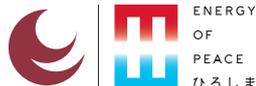
1986年 広島県生まれ
2012年 東京大学大学院新領域創成科学研究科
社会文化環境学専攻修士課程修了
2012～2021年 有限会社ビルディングランドスケープ
一級建築士事務所スタッフ
2021年 株式会社奥本卓也建築設計事務所設立
2023年～ 広島女学院大学非常勤講師

審査委員 小田 博 大崎上島町副町長

審査委員 新村 貴史 広島県土木建築局空港港湾担当部長

審査委員 川島 満 広島県土木建築局建築技術担当部長

主催



お問い合わせ(事務局) 広島県土木建築局管轄課管轄企画グループ

〒730-0031 広島市中区紙屋町1-1-20 いよぎん広島ビル6F
TEL082-513-2311 FAX.082-224-6411 MAIL doeizen@pref.hiroshima.lg.jp
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/miryoku/challe-com2024.html

チャレコン2024

検索



近年の実績 過去の全作品は広島県HPでご覧いただけます。



2019

縮景園内事務所棟東トイレ

【応募作品数】63作品
 【審査委員】手塚貴晴、手塚由比、春日琢磨 他
 【最優秀作品賞】京都工芸繊維大学(京都府)



2021 府中市と共同で開催

府中市こどもの国 こどもの広場トイレ

【応募作品数】91作品
 【審査委員】百田有希、大西麻貴、藤森雅彦 他
 【最優秀作品賞】横浜国立大学(神奈川県)



2022 三原市と共同で開催

三原中央方面隊屯所

【応募作品数】46作品
 【審査委員】家成俊勝、土井亘、成田和弘 他
 【最優秀作品賞】近畿大学(広島県)

チャレンジコンペ2023 一次審査・最終審査の様子

チャレンジコンペでは一次審査と最終審査の2回の審査が行われます。一次審査では入選案を5点程度選定します。

一次審査を通過した提案者の方には最終審査にて公開のプレゼンテーション&審査委員による質疑応答を行っていただき、最優秀作品はその場で決定します。みなさんの挑戦をお待ちしています！



【一次審査】選考の様子



【最終審査】提案者プレゼンテーションの様子



【最終審査】選考の様子



表彰式の様子

最優秀作品が決定!



最終審査時提案模型

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2023 最優秀作品賞

まちを結びつける5つのカベ

宮本明輝、宮地栄吾、長野耀、北村太一
 (近畿大学・大学院、広島工業大学大学院)

【対象建築物】県営向ヶ丘住宅集会所

【応募作品数】49作品

【審査委員】

武井誠(審査委員長)、小松隼人、高田明秀
 川島満、奥野功貴

設計・工事監修の様子

最優秀作品の提案者にはプロと一緒に、魅力ある建築物の創造に向けて、実際の設計や工事に関わっていただいています。



設計監修の様子



工事監修の様子



建物完成までの一連のプロセスに関わることができる全国唯一の取組です。広島県では、著名な建築家による公開審査というチャレンジの場や、公共建築の実践現場を体感できる場を提供するなど、クリエイティブな人材の育成を図っています。

広島県営繕課では
 ひろしまたてものがたり公式フェイスク・インスタグラムにおいて、
 ひろしまの建築の魅力を発信しています。

是非
 フォローしてください!

